

三井住友・ グローバル好配当 株式オープン

【愛称:世界の豆の木】
【運用報告書(全体版)】

第31作成期 (2020年5月13日から2020年11月12日まで)

第 181 期 / 第 182 期 / 第 183 期
決算日2020年6月12日 決算日2020年7月13日 決算日2020年8月12日

第 184 期 / 第 185 期 / 第 186 期
決算日2020年9月14日 決算日2020年10月12日 決算日2020年11月12日

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、主として世界の主要国（除く日本）の上場株式に投資し、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。当作成期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	無期限（設定日：2005年5月31日）
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、主として世界の主要国（除く日本）の上場株式に投資し、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	当ファンドは以下のマザーファンドを主要投資対象とします。 グローバル好配当株式マザーファンド 世界の主要国の上場株式
当ファンドの運用方法	■主要国（除く日本）の好配当銘柄に分散投資を行い、配当収入等による安定収益に加え、中長期的な信託財産の成長を狙います。 ■外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。
組入制限	当ファンド ■株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 グローバル好配当株式マザーファンド ■株式への投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	■毎月12日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、分配を行います。 ■分配対象額の範囲は、経費控除後の、繰越分を含めた利子、配当収益と売買益（評価損益を含みます。）等の全額とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1
<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976
受付時間：午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）

■ 最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額			(参考指数) MSCIコクサイ高配当指数		株式組入 比率	純資産 総額
		(分配落)	税込 分配金	期中 騰落率	(配当込み、 円ベース)	期中 騰落率		
第27 作成期	157期(2018年6月12日)	円	円	%			%	百万円
		7,390	15	0.9	241.35	0.9	98.7	8,485
	158期(2018年7月12日)	7,326	15	△0.7	244.42	1.3	99.1	8,356
	159期(2018年8月13日)	7,204	15	△1.5	244.39	0.0	98.8	8,086
	160期(2018年9月12日)	7,273	15	1.2	248.47	1.7	98.6	8,116
	161期(2018年10月12日)	6,983	15	△3.8	242.13	△2.6	98.7	7,718
第28 作成期	162期(2018年11月12日)	7,190	15	3.2	252.26	4.2	99.0	7,925
	163期(2018年12月12日)	6,909	15	△3.7	243.41	△3.5	98.6	7,577
	164期(2019年1月15日)	6,566	15	△4.7	230.15	△5.4	98.8	7,157
	165期(2019年2月12日)	6,951	15	6.1	241.65	5.0	98.6	7,544
	166期(2019年3月12日)	7,198	15	3.8	252.17	4.4	98.5	7,741
	167期(2019年4月12日)	7,426	15	3.4	261.68	3.8	98.5	7,908
第29 作成期	168期(2019年5月13日)	7,136	15	△3.7	253.94	△3.0	99.1	7,525
	169期(2019年6月12日)	7,124	15	0.0	256.62	1.1	99.3	7,486
	170期(2019年7月12日)	7,209	15	1.4	260.31	1.4	98.7	7,546
	171期(2019年8月13日)	6,715	15	△6.6	244.39	△6.1	98.8	7,003
	172期(2019年9月12日)	7,127	15	6.4	261.58	7.0	98.6	7,400
	173期(2019年10月15日)	7,107	15	△0.1	261.38	△0.1	98.7	7,336
第30 作成期	174期(2019年11月12日)	7,384	15	4.1	273.77	4.7	98.9	7,570
	175期(2019年12月12日)	7,385	15	0.2	274.95	0.4	98.8	7,517
	176期(2020年1月14日)	7,695	15	4.4	285.78	3.9	98.6	7,700
	177期(2020年2月12日)	7,770	15	1.2	284.17	△0.6	99.0	7,638
	178期(2020年3月12日)	6,112	15	△21.1	225.22	△20.7	98.2	5,880
	179期(2020年4月13日)	6,248	15	2.5	232.75	3.3	98.2	5,974
第31 作成期	180期(2020年5月12日)	6,260	15	0.4	233.95	0.5	97.8	5,987
	181期(2020年6月12日)	6,482	15	3.8	239.93	2.6	98.3	6,195
	182期(2020年7月13日)	6,642	15	2.7	243.70	1.6	98.7	6,330
	183期(2020年8月12日)	6,932	15	4.6	257.19	5.5	98.4	6,594
	184期(2020年9月14日)	6,937	15	0.3	254.17	△1.2	98.9	6,527
	185期(2020年10月12日)	7,022	15	1.4	257.22	1.2	98.8	6,588
	186期(2020年11月12日)	7,275	15	3.8	266.11	3.5	99.1	6,795

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※MSCIコクサイ高配当指数(配当込み、円ベース)は前日の指数を当日の対顧客電信売買相場の仲値により換算したもので、2010年3月31日を100として2020年11月12日現在知りえた情報に基づき指数化した当社計算値です。なお、参考指数は市場の動きを示す目的で記載しており、当ファンドが、当該参考指数を意識して運用しているわけではありません。(以下、同じ)

※MSCIコクサイ高配当指数(配当込み)の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数) MSCIコクサイ高配当指数 (配当込み、 円ベース)		株式組入 比 率
			騰 落 率		騰 落 率	
第181期	(期 首) 2020年5月12日	円 6,260	% —		% —	% 97.8
	5月末	6,561	4.8	233.95 242.02	— 3.4	97.7
	(期 末) 2020年6月12日	6,497	3.8	239.93	2.6	98.3
第182期	(期 首) 2020年6月12日	6,482	—	239.93	—	98.3
	6月末	6,591	1.7	242.73	1.2	98.5
	(期 末) 2020年7月13日	6,657	2.7	243.70	1.6	98.7
第183期	(期 首) 2020年7月13日	6,642	—	243.70	—	98.7
	7月末	6,670	0.4	246.36	1.1	98.8
	(期 末) 2020年8月12日	6,947	4.6	257.19	5.5	98.4
第184期	(期 首) 2020年8月12日	6,932	—	257.19	—	98.4
	8月末	6,987	0.8	256.08	△0.4	98.9
	(期 末) 2020年9月14日	6,952	0.3	254.17	△1.2	98.9
第185期	(期 首) 2020年9月14日	6,937	—	254.17	—	98.9
	9月末	6,805	△1.9	248.19	△2.4	98.7
	(期 末) 2020年10月12日	7,037	1.4	257.22	1.2	98.8
第186期	(期 首) 2020年10月12日	7,022	—	257.22	—	98.8
	10月末	6,555	△6.7	237.88	△7.5	98.6
	(期 末) 2020年11月12日	7,290	3.8	266.11	3.5	99.1

※期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

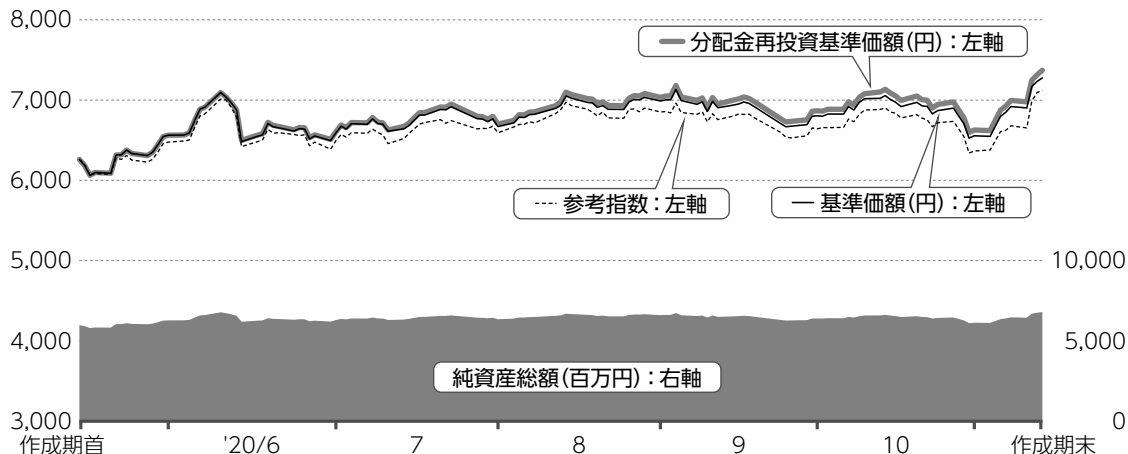
※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

基準価額等の推移について(2020年5月13日から2020年11月12日まで)

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額および参考指数は、作成期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

作成期首	6,260円
作成期末	7,365円 (当作成期分配金90円(税引前)込み)
騰落率	+17.7% (分配金再投資ベース)

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの参考指数は、MSCIコクサイ高配当指数(配当込み、円ベース)です。

※MSCIコクサイ高配当指数(配当込み)の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

基準価額の主な変動要因(2020年5月13日から2020年11月12日まで)

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、日本を除く世界の主要国の上場株式の中から、配当利回りと配当成長力に着目した銘柄選定を行いました。外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行っていません。

上昇要因

- 作成期初から9月上旬まで、新型コロナウイルスのパンデミック(世界的大流行)に伴う景気後退に対する財政、金融政策対応により、株式市場が大幅に上昇したこと
- 11月上旬から作成期末にかけて、米国の新政権による政策期待などから株式市場が上昇したこと

下落要因

- 作成期を通じて、米国の金利低下による内外金利差の縮小などから米ドル安・円高基調で推移したこと

組入れファンドの状況

組入れファンド	投資資産	騰落率	作成期末組入比率
グローバル好配当株式マザーファンド	外国株式	+18.6%	100.3%

※比率は、純資産総額に対する割合です。

投資環境について(2020年5月13日から2020年11月12日まで)

当作成期の世界の株式市場は上昇しました。為替市場では、対円で米ドルは下落し、ユーロは上昇しました。

株式市場

当作成期は、パンデミックによるロックダウン(都市封鎖)から経済活動が徐々に回復の動きを見せ、株式市場もポストコロナの局面を見据えて大幅に上昇しました。

各国政府は、未曾有の危機対応として都市封鎖などの感染拡大防止策を実施する一方で経済対策を次々と発表し、金融当局も量的緩和策の強化を行いました。その後、中国や欧米・アジアの一部の国で経済活動が段階的に再開されたことから、株式市場は反発から上昇局面へ移行しました。引き続き感染者数は増加したものの、ワクチンや治療薬開発への期待が高まったほか、公表された経済指標や企業決算から4-6月期が大底期であったとの認識が広まったこともあり、株式市場は9月上旬まで上昇しました。

中旬以降、10月末にかけては、欧米で再び感染者数が増加するとともに、米国での追加経済対策実施に対する不透明感などから、利益確定の売りが先行しました。しかし、11月には米国議会選挙で、バイデン候補が所属する民主党が完全に主導権を握ることによる規制強化懸念などが後退したことなどから、株式市場は上昇しました。

当作成期の市場の動きをMSCIコクサイ高配当指数(配当込み、米ドルベース)で見ると、作成期首に比べて16.0%上昇しました。

為替市場

●米ドル・円

世界的に経済活動が混乱する状況下、米国では金融政策において量的緩和策が強化されたことにより低金利の長期化見通しが強まりました。米中関係や米国大統領選挙に対する不透明感もあり、作成期を通じて、米ドルは下落基調で推移しました。

当作成期の米ドル・円は作成期首107円52銭から作成期末105円42銭へと2円10銭の米ドル安・円高となりました。

●ユーロ・円

前作成期末にかけてECB(欧州中央銀行)が金融緩和策を強化したことでユーロは対円で下落基調にあり、当作成期初にユーロ・円は1ユーロ=116円台からスタートしました。その後は、経済活動の再開や欧州復興基金の設立の動き(7月に設立が合意されました)などを背景に、ユーロは8月下旬まで上昇しました。その後、作成期末に向けては、欧州で

感染者数の再拡大が認められ、ユーロは軟化しました。

当作成期のユーロ・円は作成期首116円02銭から作成期末124円17銭へと8円15銭のユーロ高・円安となりました。

ポートフォリオについて(2020年5月13日から2020年11月12日まで)

当ファンド

作成期を通じて「グローバル好配当株式マザーファンド」の組入れにより、世界の株式市場への投資を行いました。

グローバル好配当株式マザーファンド

エネルギー価格の低迷による経済への影響が懸念されるカナダのウェイトを引き下げました。一方で、個別銘柄の組入れと前作成期末に比べユーロ高・米ドル安が進展したこともあり、フランスのウェイトが引き上がりました。

米国では、コロナウイルスのワクチン開発に携わるほか、中期的に充実した新製品のラインアップを有するイーライリリー(医薬品)や、半導体事業から総合的なIT企業として業容を拡大しているブロードコム(半導体)を買い入れました。欧州では、機器設備が所有からレンタルやリースに移行することによる恩恵が期待できるイギリスのアシュテッド(資本財)を買い入れました。

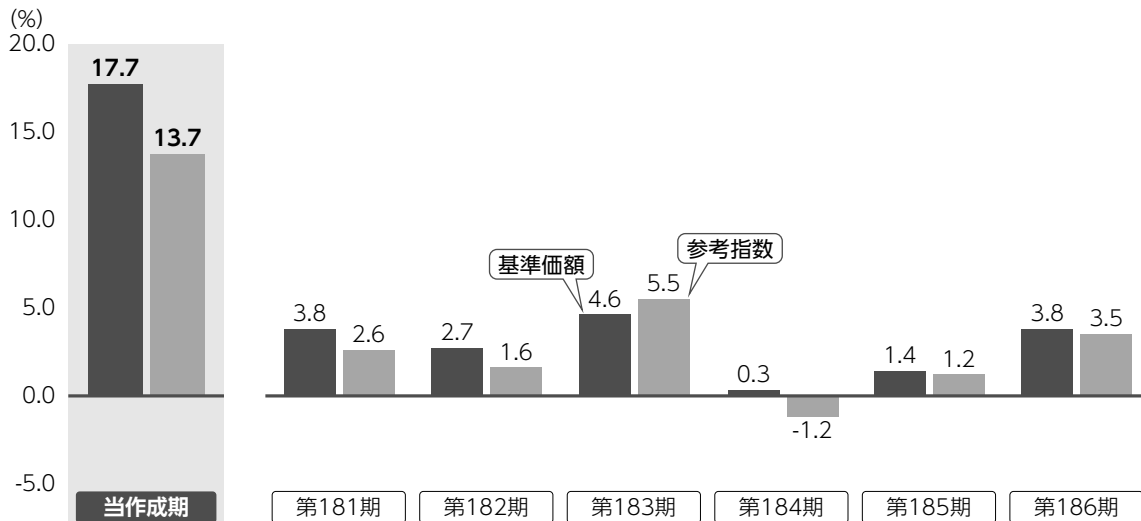
一方で、業況の回復に遅れがみられるカナダのエンブリッジ(エネルギー)や配当の支払いを停止したイギリスのコンパス・グループ(消費者サービス)を売却しました。

ベンチマークとの差異について(2020年5月13日から2020年11月12日まで)

当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指数としてMSCIコクサイ高配当指数(配当込み、円ベース)を設けています。

以下のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

基準価額と参考指数の対比(期別騰落率)



※当作成期の基準価額は分配金再投資ベース、各期は分配金(税引前)込み。

分配金について(2020年5月13日から2020年11月12日まで)

当作成期の1万口当たりの分配金(税引前)は、基準価額水準等を勘案し、それぞれ15円といたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

(単位：円、1万口当たり、税引前)

項目	第181期	第182期	第183期	第184期	第185期	第186期
当期分配金	15	15	15	15	15	15
(対基準価額比率)	(0.231%)	(0.225%)	(0.216%)	(0.216%)	(0.213%)	(0.206%)
当期の収益	15	12	6	12	11	7
当期の収益以外	-	2	8	2	3	7
翌期繰越分配対象額	869	867	858	857	853	846

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。
 ※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

2 今後の運用方針

当ファンド

引き続き「グローバル好配当株式マザーファンド」を高位に組み入れて運用を行います。

グローバル好配当株式マザーファンド

世界経済は、新型コロナウイルスの感染拡大による大幅に落ち込んだ局面を経て、再浮上の時期を探っています。ただし産業別では、製造業に回復はみられるものの、レジャーなどのサービス業は依然厳しい状況にあります。堅調な内需で世界経済をけん引してきた米国

の雇用動向も依然として厳しく、世界経済がコロナ前の状態へと回帰する道筋はまだ不透明です。冬季が近づく欧米では、再びコロナウイルスの感染者数拡大が継続しており、世界景気の動向は予断を許しません。

今後も世界景気の回復ペースは緩やかなものの、世界同時不況を避けるべく、協調的な景気下支え策の実施は継続されると見込まれます。こうした投資環境においては、金利も低位で維持される可能性が高く、好配当銘柄群の下落リスクは限定的です。当ファンドの運用では長期的に安定した配当の成長が期待できる銘柄について、分散投資を行います。

3 お知らせ

約款変更について

該当事項はございません。

■ 1万口当たりの費用明細(2020年5月13日から2020年11月12日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬 (投信会社)	48円 (22)	0.721% (0.333)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数/年日数) 投信会社：ファンド運用の指図等の対価 販売会社：交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 受託会社：ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(販売会社)	(22)	(0.333)	
(受託会社)	(4)	(0.055)	
(b) 売買委託手数料 (株式)	2 (2)	0.033 (0.033)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料/期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税 (株式)	1 (1)	0.012 (0.012)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税/期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用 (保管費用)	2 (1)	0.024 (0.021)	その他費用＝期中のその他費用/期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用 監査費用：監査法人に支払うファンドの監査費用 その他：信託事務の処理等に要するその他費用
(監査費用)	(0)	(0.003)	
(その他)	(0)	(0.000)	
合計	53	0.790	

期中の平均基準価額は6,694円です。

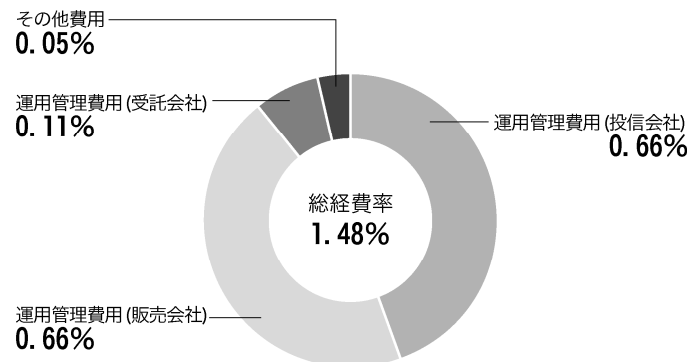
※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

参考情報 総経費率 (年率換算)



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。

※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率換算)は1.48%です。

■ 当作成期中の売買及び取引の状況(2020年5月13日から2020年11月12日まで)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	当 作 成 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
グローバル好配当株式マザーファンド	千口 9,545	千円 23,432	千口 122,251	千円 308,984

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

■ 親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2020年5月13日から2020年11月12日まで)

項 目	当 作 成 期
	グローバル好配当株式マザーファンド
(a) 作成期中の株式売買金額	2,390,410千円
(b) 作成期中の平均組入株式時価総額	6,791,550千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.35

※単位未満は切捨て。

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末(ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等(2020年5月13日から2020年11月12日まで)

当作成期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2020年5月13日から2020年11月12日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細(2020年11月12日現在)

親投資信託残高

種 類	作成期首	作 成 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
グローバル好配当株式マザーファンド	千口 2,601,049	千口 2,488,343	千円 6,816,816

※グローバル好配当株式マザーファンドの作成期末の受益権総口数は2,707,679千口です。

※単位未満は切捨て。

■ 投資信託財産の構成

(2020年11月12日現在)

項 目	作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
グローバル好配当株式マザーファンド	6,816,816	99.9
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	5,368	0.1
投 資 信 託 財 産 総 額	6,822,184	100.0

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※グローバル好配当株式マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建資産(7,341,044千円)の投資信託財産総額(7,421,791千円)に対する比率は98.9%です。

※外貨建資産は、作成期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは、1米ドル=105.42円、1カナダドル=80.69円、1ユーロ=124.17円、1英ポンド=139.43円、1スイスフラン=115.00円、1オーストラリアドル=76.77円、1香港ドル=13.59円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2020年6月12日)(2020年7月13日)(2020年8月12日)(2020年9月14日)(2020年10月12日)(2020年11月12日)

項 目	第181期末	第182期末	第183期末	第184期末	第185期末	第186期末
(A) 資 産	6,221,684,845円	6,356,404,331円	6,616,956,985円	6,561,490,747円	6,611,212,590円	6,822,184,558円
コール・ローン等	1,136,099	498,499	475,800	821,730	377,724	1,328,446
グローバル好配当株式マザーファンド(評価額)	6,217,246,759	6,352,348,537	6,616,081,589	6,550,386,415	6,609,983,294	6,816,816,894
未 収 入 金	3,301,987	3,557,295	399,596	10,282,602	851,572	4,039,218
(B) 負 債	26,184,596	25,879,105	22,605,755	33,602,503	22,221,142	27,020,460
未払収益分配金	14,336,492	14,296,758	14,270,356	14,114,978	14,074,460	14,010,370
未払解約金	4,251,052	3,868,835	688,489	10,917,525	1,042,530	5,180,967
未払信託報酬	7,562,107	7,678,061	7,611,763	8,530,616	7,071,494	7,793,156
未 払 利 息	1	1	1	2	-	3
その他未払費用	34,944	35,450	35,146	39,382	32,658	35,964
(C) 純資産総額(A-B)	6,195,500,249	6,330,525,226	6,594,351,230	6,527,888,244	6,588,991,448	6,795,164,098
元 本	9,557,661,691	9,531,172,487	9,513,570,806	9,409,985,646	9,382,973,648	9,340,246,889
次期繰越損益金	△3,362,161,442	△3,200,647,261	△2,919,219,576	△2,882,097,402	△2,793,982,200	△2,545,082,791
(D) 受益権総口数	9,557,661,691口	9,531,172,487口	9,513,570,806口	9,409,985,646口	9,382,973,648口	9,340,246,889口
1万口当たり基準価額(C/D)	6,482円	6,642円	6,932円	6,937円	7,022円	7,275円

※当作成期における作成期首元本額9,564,727,630円、作成期中追加設定元本額104,931,878円、作成期中一部解約元本額329,412,619円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

(自2020年5月13日 至2020年6月12日) (自2020年6月13日 至2020年7月13日) (自2020年7月14日 至2020年8月12日) (自2020年8月13日 至2020年9月14日) (自2020年9月15日 至2020年10月12日) (自2020年10月13日 至2020年11月12日)

項 目	第181期	第182期	第183期	第184期	第185期	第186期
(A) 配 当 等 取 益	△ 15円	△ 42円	△ 31円	△ 77円	△ 33円	△ 44円
支 払 利 息	△ 15	△ 42	△ 31	△ 77	△ 33	△ 44
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	233,669,974	173,954,427	297,256,692	27,763,179	101,054,262	258,014,834
売 買 益	235,237,481	174,963,523	298,028,287	28,559,634	102,036,894	259,207,691
売 買 損	△ 1,567,507	△ 1,009,096	△ 771,595	△ 796,455	△ 982,632	△ 1,192,857
(C) 信 託 報 酬 等	△ 7,597,033	△ 7,713,490	△ 7,646,906	△ 8,569,998	△ 7,104,138	△ 7,829,120
(D) 当 期 繰 越 損 益 金 (A+B+C)	226,072,926	166,240,895	289,609,755	19,193,104	93,950,091	250,185,670
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 637,929,484	△ 424,135,798	△ 271,217,802	4,298,275	9,418,137	88,851,868
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金 (配当等相当額)	△2,935,968,392 (33,593,730)	△2,928,455,600 (35,031,658)	△2,923,341,173 (36,187,618)	△2,891,473,803 (37,199,224)	△2,883,275,968 (38,372,886)	△2,870,109,959 (39,484,649)
(売買損益相当額)	(△2,969,562,122)	(△2,963,487,258)	(△2,959,528,791)	(△2,928,673,027)	(△2,921,648,854)	(△2,909,594,608)
(G) 計 (D + E + F)	△3,347,824,950	△3,186,350,503	△2,904,949,220	△2,867,982,424	△2,779,907,740	△2,531,072,421
(H) 取 益 分 配 金 次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	△ 14,336,492 △3,362,161,442	△ 14,296,758 △3,200,647,261	△ 14,270,356 △2,919,219,576	△ 14,114,978 △2,882,097,402	△ 14,074,460 △2,793,982,200	△ 14,010,370 △2,545,082,791
追 加 信 託 差 損 益 金 (配当等相当額)	△2,935,968,392 (33,619,710)	△2,928,455,600 (35,041,614)	△2,923,341,173 (36,191,585)	△2,891,473,803 (37,216,588)	△2,883,275,968 (38,382,948)	△2,870,109,959 (39,490,383)
(売買損益相当額)	(△2,969,588,102)	(△2,963,497,214)	(△2,959,532,758)	(△2,928,690,391)	(△2,921,658,916)	(△2,909,600,342)
分 配 準 備 積 立 金	797,694,449	791,635,520	780,931,626	769,224,536	762,432,708	751,165,822
繰 越 損 益 金	△1,223,887,439	△1,063,827,181	△ 776,810,029	△ 759,848,135	△ 673,138,940	△ 426,138,654

※有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

※信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

	第181期	第182期	第183期	第184期	第185期	第186期
(a) 費用控除後の配当等収益	17,749,403円	11,881,837円	6,184,198円	12,083,719円	10,669,871円	7,377,547円
(b) 費用控除後・繰越欠損金補填後の 有価証券売買等損益	—	—	—	—	—	—
(c) 収益調整金	33,619,710	35,041,614	36,191,585	37,216,588	38,382,948	39,490,383
(d) 分配準備積立金	794,281,538	794,050,441	789,017,784	771,255,795	765,837,297	757,798,645
(e) 分配可能額(a+b+c+d)	845,650,651	840,973,892	831,393,567	820,556,102	814,890,116	804,666,575
1万口当たり分配可能額	884	882	873	872	868	861
(f) 分配金額	14,336,492	14,296,758	14,270,356	14,114,978	14,074,460	14,010,370
1万口当たり分配金額(税引前)	15	15	15	15	15	15

■ 分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税引前)	第181期	第182期	第183期	第184期	第185期	第186期
	15円	15円	15円	15円	15円	15円

※分配金は、分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額「普通分配金」となり課税されます。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は下回る部分が「元本払戻金(特別分配金)」となり非課税、残りの部分が「普通分配金」となります。

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

グローバル好配当株式マザーファンド

第31作成期（2020年5月13日から2020年11月12日まで）

信託期間	無期限（設定日：2005年5月31日）
運用方針	<ul style="list-style-type: none"> 世界の主要国の上場株式の中から好配当銘柄に分散投資を行い、配当収入等による安定収益に加え、中長期的な信託財産の成長を狙います。 外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。

■最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額		(参考指数) MSCIコクサイ高配当指数 (配当込み、円ベース)		株式組入 比率	純資産 総額
		円	%	円	%		
第27 作成期	157期(2018年6月12日)	25,262	1.0	241.35	0.9	98.4	9,116
	158期(2018年7月12日)	25,126	△0.5	244.42	1.3	98.8	8,973
	159期(2018年8月13日)	24,790	△1.3	244.39	0.0	98.4	8,695
	160期(2018年9月12日)	25,109	1.3	248.47	1.7	98.3	8,732
	161期(2018年10月12日)	24,190	△3.7	242.13	△2.6	98.4	8,312
	162期(2018年11月12日)	24,988	3.3	252.26	4.2	98.7	8,538
第28 作成期	163期(2018年12月12日)	24,092	△3.6	243.41	△3.5	98.3	8,169
	164期(2019年1月15日)	22,978	△4.6	230.15	△5.4	98.4	7,716
	165期(2019年2月12日)	24,404	6.2	241.65	5.0	98.2	8,135
	166期(2019年3月12日)	25,350	3.9	252.17	4.4	98.2	8,354
	167期(2019年4月12日)	26,236	3.5	261.68	3.8	98.2	8,543
	168期(2019年5月13日)	25,296	△3.6	253.94	△3.0	98.8	8,137
第29 作成期	169期(2019年6月12日)	25,335	0.2	256.62	1.1	99.0	8,099
	170期(2019年7月12日)	25,722	1.5	260.31	1.4	98.4	8,153
	171期(2019年8月13日)	24,043	△6.5	244.39	△6.1	98.4	7,572
	172期(2019年9月12日)	25,602	6.5	261.58	7.0	98.3	8,004
	173期(2019年10月15日)	25,616	0.1	261.38	△0.1	98.4	7,941
	174期(2019年11月12日)	26,699	4.2	273.77	4.7	98.6	8,198
第30 作成期	175期(2019年12月12日)	26,786	0.3	274.95	0.4	98.5	8,148
	176期(2020年1月14日)	28,001	4.5	285.78	3.9	98.3	8,349
	177期(2020年2月12日)	28,360	1.3	284.17	△0.6	98.7	8,293
	178期(2020年3月12日)	22,393	△21.0	225.22	△20.7	97.8	6,401
	179期(2020年4月13日)	22,974	2.6	232.75	3.3	97.8	6,507
	180期(2020年5月12日)	23,101	0.6	233.95	0.5	97.5	6,523
第31 作成期	181期(2020年6月12日)	24,005	3.9	239.93	2.6	98.0	6,752
	182期(2020年7月13日)	24,682	2.8	243.70	1.6	98.3	6,893
	183期(2020年8月12日)	25,844	4.7	257.19	5.5	98.1	7,182
	184期(2020年9月14日)	25,955	0.4	254.17	△1.2	98.5	7,119
	185期(2020年10月12日)	26,358	1.6	257.22	1.2	98.5	7,188
	186期(2020年11月12日)	27,395	3.9	266.11	3.5	98.7	7,417

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※MSCIコクサイ高配当指数（配当込み、円ベース）は前日の指数を当日の対顧客電信売買相場の仲値により換算したもので、2010年3月31日を100として2020年11月12日現在知りえた情報に基づき指数化した当社計算値です。なお、参考指数は市場の動きを示す目的で記載しており、当ファンドが、当該参考指数を意識して運用しているわけではありません。（以下、同じ）

※MSCIコクサイ高配当指数（配当込み）の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数) MSCIコクサイ高配当指数		株式組入 比 率
			騰 落 率	(配当込み、 円ベース)	騰 落 率	
第181期	(期 首) 2020年5月12日	円	%		%	%
	5月末	23,101	—	233.95	—	97.5
	2020年6月12日	24,226	4.9	242.02	3.4	97.7
第182期	(期 末) 2020年6月12日	24,005	3.9	239.93	2.6	98.0
	(期 首) 2020年6月12日	24,005	—	239.93	—	98.0
	6月末	24,427	1.8	242.73	1.2	98.4
第183期	(期 末) 2020年7月13日	24,682	2.8	243.70	1.6	98.3
	(期 首) 2020年7月13日	24,682	—	243.70	—	98.3
	7月末	24,804	0.5	246.36	1.1	98.7
第184期	(期 末) 2020年8月12日	25,844	4.7	257.19	5.5	98.1
	(期 首) 2020年8月12日	25,844	—	257.19	—	98.1
	8月末	26,069	0.9	256.08	△0.4	98.8
第185期	(期 末) 2020年9月14日	25,955	0.4	254.17	△1.2	98.5
	(期 首) 2020年9月14日	25,955	—	254.17	—	98.5
	9月末	25,476	△1.8	248.19	△2.4	98.7
第186期	(期 末) 2020年10月12日	26,358	1.6	257.22	1.2	98.5
	(期 首) 2020年10月12日	26,358	—	257.22	—	98.5
	10月末	24,624	△6.6	237.88	△7.5	98.5
	(期 末) 2020年11月12日	27,395	3.9	266.11	3.5	98.7

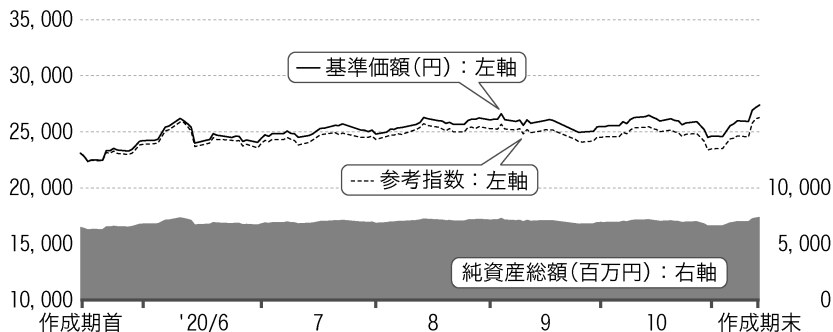
※騰落率は期首比です。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

▶ 基準価額等の推移について (2020年5月13日から2020年11月12日まで)

基準価額等の推移



作成期首	23,101円
作成期末	27,395円
騰落率	+18.6%

※参考指数は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

※当ファンドの参考指数は、MSCIコクサイ高配当指数（配当込み、円ベース）です。

※MSCIコクサイ高配当指数（配当込み）の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

▶ 基準価額の主な変動要因 (2020年5月13日から2020年11月12日まで)

当ファンドは、日本を除く世界の主要国の上場株式の中から、配当利回りと配当成長力に着目した銘柄選定を行いました。外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行っていません。

上昇要因

- ・ 作成期初から9月上旬まで、新型コロナウイルスのパンデミック（世界的大流行）に伴う景気後退に対する財政、金融政策対応により、株式市場が大幅に上昇したこと
- ・ 11月上旬から作成期末にかけて、米国の新政権による政策期待などから株式市場が上昇したこと

下落要因

- ・ 作成期を通じて、米国の金利低下による内外金利差の縮小などから米ドル安・円高基調で推移したこと

▶ 投資環境について (2020年5月13日から2020年11月12日まで)

当作成期の世界の株式市場は上昇しました。為替市場では、対円で米ドルは下落し、ユーロは上昇しました。

株式市場

当作成期は、パンデミックによるロックダウン（都市封鎖）から経済活動が徐々に回復の動きを見せ、株式市場もポストコロナの局面を見据えて大幅に上昇しました。

各国政府は、未曾有の危機対応として都市封鎖などの感染拡大防止策を実施する一方で経済対策を次々と発表し、金融当局も量的緩和策の強化を行いました。その後、中国や欧米・アジアの一部の国で経済活動が段階的に再開されたことから、株式市場は反発から上昇局面へ移行しました。引き続き感染者数は増加したものの、ワクチンや治療薬開発への期待が高まったほか、公表された経済指標や企業決算から4-6月期が大底期であったとの認識が広まったこともあり、株式市場は9月上旬まで上昇しました。

中旬以降、10月末にかけては、欧米で再び感染者数が増加するとともに、米国での追加経済対策実施に対する不透明感などから、利益確定の売りが先行しました。しかし、11月には米国議会選挙で、バイデン候補が所属する民主党が完全に主導権を握ることによる規制強化懸念などが後退したことなどから、株式市場は上昇しました。

当作成期の市場の動きをMSCIコクサイ高配当指数（配当込み、米ドルベース）で見ると、作成期首に比べて16.0%上昇しました。

為替市場

●米ドル・円

世界的に経済活動が混乱する状況下、米国では金融政策において量的緩和策が強化されたことにより低金利の長期化見通しが強まりました。米中関係や米国大統領選挙に対する不透明感もあり、作成期を通じて、米ドルは下落基調で推移しました。

当作成期の米ドル・円は作成期首107円52銭から作成期末105円42銭へと2円10銭の米ドル安・円高となりました。

●ユーロ・円

前作成期末にかけてE C B（欧州中央銀行）が金融緩和策を強化したことでユーロは対円で下落基調にあり、当作成期初にユーロ・円は1ユーロ=116円台からスタートしました。その後は、経済活動の再開や欧州復興基金の設立の動き（7月に設立が合意されました）などを背景に、ユーロは8月下旬まで上昇しました。その後、作成期末に向けては、欧州で感染者数の再拡大が認められ、ユーロは軟化しました。

当作成期のユーロ・円は作成期首116円02銭から作成期末124円17銭へと8円15銭のユーロ高・円安となりました。

▶ポートフォリオについて(2020年5月13日から2020年11月12日まで)

エネルギー価格の低迷による経済への影響が懸念されるカナダのウェイトを引き下げました。一方で、個別銘柄の組入れと前作成期末に比べユーロ高・米ドル安が進展したこともあり、フランスのウェイトが引き上がりました。

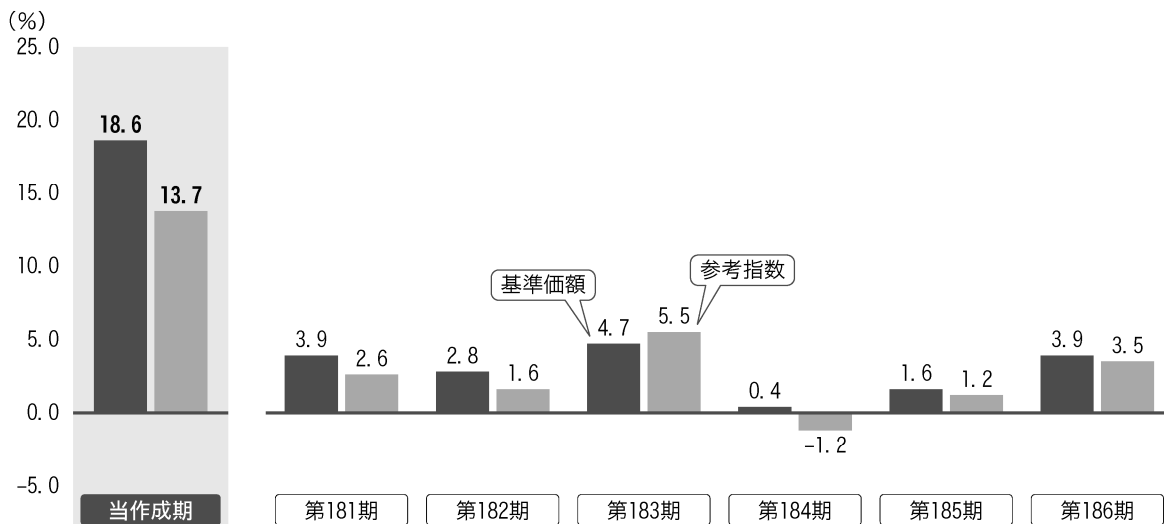
米国では、コロナウイルスのワクチン開発に携わるほか、中期的に充実した新製品のラインアップを有するイーライリリー（医薬品）や、半導体事業から総合的なIT企業として業容を拡大しているブロードコム（半導体）を買いました。欧州では、機器設備が所有からレンタルやリースに移行することによる恩恵が期待できるイギリスのアシュテッド（資本財）を買いました。

一方で、業況の回復に遅れがみられるカナダのエンブリッジ（エネルギー）や配当の支払いを停止したイギリスのコンパス・グループ（消費者サービス）を売却しました。

▶ ベンチマークとの差異について (2020年5月13日から2020年11月12日まで)

当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指数としてMSCIコクサイ高配当指数（配当込み、円ベース）を設けています。以下のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



2 今後の運用方針

世界経済は、新型コロナウイルスの感染拡大による大幅に落ち込んだ局面を経て、再浮上の時期を探っています。ただし産業別では、製造業に回復はみられるものの、レジャーなどのサービス業は依然厳しい状況にあります。堅調な内需で世界経済をけん引してきた米国の雇用動向も依然として厳しく、世界経済がコロナ前の状態へと回帰する道筋はまだ不透明です。冬季が近づく欧米では、再び新型コロナウイルスの感染者数拡大が継続しており、世界景気の動向は予断を許しません。

今後も世界景気の回復ペースは緩やかなものの、世界同時不況を避けるべく、協調的な景気下支え策の実施は継続されると見込まれます。こうした投資環境においては、金利も低位で維持される可能性が高く、好配当銘柄群の下落リスクは限定的です。当ファンドの運用では長期的に安定した配当の成長が期待できる銘柄について、分散投資を行います。

グローバル好配当株式マザーファンド

■ 1万口当たりの費用明細(2020年5月13日から2020年11月12日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 売買委託手数料 (株式)	8円 (8)	0.033% (0.033)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株式)	3 (3)	0.012 (0.012)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	5 (5) (0)	0.021 (0.021) (0.000)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用 その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合計	16	0.066	

期中の平均基準価額は24,937円です。

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。
※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 当作成期中の売買及び取引の状況(2020年5月13日から2020年11月12日まで)

株 式

		当 作 成 期			
		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	ア メ リ カ	百株 700 (135)	千米ドル 7,861 (-)	百株 1,572	千米ドル 8,300
	カ ナ ダ	-	千カナダドル -	250	千カナダドル 1,015
	ユ ー ロ	-	千ユーロ -	-	千ユーロ -
	ド イ ツ	- (118)	- (59)	220 (59)	612 (121)
	フ ラ ン ス	75	1,186	45	189
国	イ ギ リ ス	180	千英ポンド 515	400	千英ポンド 471
	ス イ ス	8	千スイスフラン 697	-	千スイスフラン -
	ス ウ ェ ー デ ン	-	千スウェーデンクローナ -	150	千スウェーデンクローナ 7,757
	オ ー ス ト ラ リ ア	-	千オーストラリアドル -	411	千オーストラリアドル 738

※金額は受渡し代金。

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2020年5月13日から2020年11月12日まで)

項 目	当 作 成 期
(a) 作成期中の株式売買金額	2,390,410千円
(b) 作成期中の平均組入株式時価総額	6,791,550千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.35

※単位未満は切捨て。

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末(ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等(2020年5月13日から2020年11月12日まで)

当作成期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2020年5月13日から2020年11月12日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細(2020年11月12日現在)

外国株式

銘 柄	作成期首		作成期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
AT&T INC	250	—	—	—	電気通信サービス
ABBVIE INC	122	122	1,206	127,153	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
AMERICAN WATER WORKS CO INC	76	76	1,249	131,743	公益事業
AVERY DENNISON CORP	87	87	1,320	139,205	素材
BROADCOM INC	—	30	1,127	118,888	半導体・半導体製造装置
CME GROUP INC.	70	—	—	—	各種金融
CMS ENERGY CORPORATION	230	230	1,541	162,476	公益事業
CHEVRON CORPORATION	131	151	1,250	131,819	エネルギー
CISCO SYSTEMS INC	139	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
COCA-COLA CO/THE	262	222	1,189	125,394	食品・飲料・タバコ
THE WALT DISNEY CO.	70	70	964	101,702	メディア・娯楽
FIDELITY NATIONAL INFORMATION SERVICES	70	70	1,004	105,931	ソフトウェア・サービス
GENERAL MOTORS CO	254	—	—	—	自動車・自動車部品
GILEAD SCIENCES INC	150	150	901	95,036	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
HOME DEPOT INC	60	60	1,666	175,682	小売
HONEYWELL INTERNATIONAL INC	—	60	1,195	126,054	資本財
INTEL CORP	210	—	—	—	半導体・半導体製造装置
INTL BUSINESS MACHINES CORP	90	—	—	—	ソフトウェア・サービス
ELI LILLY & CO	—	80	1,158	122,084	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
LOCKHEED MARTIN CORPORATION	25	25	923	97,323	資本財

グローバル好配当株式マザーファンド

銘柄	作成期首		作成期末		業種等	
	株数	株数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
MCCORMICK & CO-NON VTG SHRS	80	—	—	—	食品・飲料・タバコ	
MCDONALD'S CORPORATION	52	52	1,143	120,595	消費者サービス	
MERCK & CO. INC.	153	153	1,244	131,188	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
MICROSOFT CORP	91	91	1,977	208,426	ソフトウェア・サービス	
MONDELEZ INTERNATIONAL INC	200	200	1,154	121,739	食品・飲料・タバコ	
NEXTERA ENERGY INC	35	180	1,395	147,136	公益事業	
PNC FINANCIAL SERVICES GROUP	—	60	752	79,343	銀行	
PEPSICO INC	—	60	863	91,019	食品・飲料・タバコ	
PFIZER INC	289	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
PUBLIC SERVICE ENTERPRISE GP	159	159	968	102,116	公益事業	
RAYTHEON TECHNOLOGIES CORP	125	160	1,053	111,070	資本財	
ROCKWELL AUTOMATION INC	67	67	1,622	171,062	資本財	
TEXAS INSTRUMENTS INC	85	110	1,712	180,552	半導体・半導体製造装置	
3M COMPANY	45	45	761	80,271	資本財	
TRUIST FINANCIAL CORPORATION	220	220	1,074	113,225	銀行	
UNION PACIFIC CORP	62	62	1,254	132,238	運輸	
VERIZON COMMUNICATIONS INC	161	211	1,292	136,232	電気通信サービス	
WEC ENERGY GROUP INC	120	120	1,253	132,108	公益事業	
WELLS FARGO & COMPANY	150	—	—	—	銀行	
XCEL ENERGY INC	—	180	1,344	141,728	公益事業	
XYLEM INC	—	90	844	88,995	資本財	
EATON CORP PLC	149	149	1,699	179,176	資本財	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	4,544 35	3,806 33	40,113 —	4,228,726 <57.0%>	
(カナダ)				千カナダドル		
ENBRIDGE INC	250	—	—	—	エネルギー	
TORONTO-DOMINION BANK	250	250	1,624	131,101	銀行	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	500 2	250 1	1,624 —	131,101 <1.8%>	
(ユーロ・・・ドイツ)				千ユーロ		
SIEMENS AG-REG	118	118	1,386	172,191	資本財	
DEUTSCHE TELEKOM AG-REG	400	400	599	74,427	電気通信サービス	
INFINEON TECHNOLOGIES AG	220	—	—	—	半導体・半導体製造装置	
VONOVIA SE	240	240	1,397	173,559	不動産	
SIEMENS ENERGY AG	—	59	126	15,728	資本財	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	978 4	817 4	3,510 —	435,907 <5.9%>	
(ユーロ・・・フランス)						
VEOLIA ENVIRONNEMENT	330	300	571	71,000	公益事業	
LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUITTON SE	26	26	1,267	157,353	耐久消費財・アパレル	
MICHELIN (CGDE)-B	70	70	730	90,699	自動車・自動車部品	
SCHNEIDER ELECTRIC SE	70	110	1,305	162,128	資本財	
SANOFI	100	85	741	92,108	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
TELEPERFORMANCE	—	35	973	120,904	商業・専門サービス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	596 5	626 6	5,590 —	694,195 <9.4%>	
(ユーロ・・・オランダ)						
ING GROEP NV-CVA	700	700	511	63,459	銀行	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	700 1	700 1	511 —	63,459 <0.9%>	
ユーロ計	株数・金額 銘柄数<比率>	2,274 10	2,143 11	9,612 —	1,193,562 <16.1%>	

グローバル好配当株式マザーファンド

銘柄	作成期首		作成期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(イギリス)			千英ポンド		
ASHTHEAD GROUP PLC	—	180	576	80,311	資本財
DIAGEO PLC	200	200	593	82,723	食品・飲料・タバコ
RIO TINTO PLC	154	154	735	102,486	素材
DS SMITH PLC	1,500	1,500	489	68,244	素材
ASTRAZENECA PLC	130	130	1,142	159,236	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ROYAL DUTCH SHELL PLC-B SHS	300	300	341	47,609	エネルギー
3I GROUP PLC	600	600	650	90,685	各種金融
COMPASS GROUP PLC	400	—	—	—	消費者サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	3,284 7	3,064 7	4,527 —	631,297 <8.5%>
(スイス)			千スイスフラン		
ZURICH INSURANCE GROUP AG	26	26	893	102,706	保険
NOVARTIS AG-REG SHS	131	131	1,040	119,640	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN	26	26	842	96,872	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
PARTNERS GROUP HOLDING AG	—	8	743	85,504	各種金融
SIKA AG	60	60	1,420	163,392	素材
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	244 4	252 5	4,940 —	568,116 <7.7%>
(スウェーデン)			千スウェーデンクローナ		
HEXAGON AB-B SHS	150	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	150 1	— —	— —	— <—%>
(オーストラリア)			千オーストラリアドル		
BHP GROUP LTD	300	300	1,105	84,869	素材
NATIONAL AUSTRALIA BANK LTD	411	—	—	—	銀行
MACQUARIE GROUP LTD	79	79	1,122	86,144	各種金融
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	790 3	379 2	2,227 —	171,014 <2.3%>
(香港)			千香港ドル		
HONG KONG EXCHANGES & CLEARING LIMITED	310	310	11,327	153,939	各種金融
BOC HONG KONG HOLDINGS LTD	2,440	2,440	6,051	82,235	銀行
SUN HUNG KAI PROPERTIES	510	510	5,472	74,368	不動産
SANDS CHINA LTD	2,000	2,000	6,670	90,645	消費者サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	5,260 4	5,260 4	29,520 —	401,189 <5.4%>
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	17,047 66	15,155 63	— —	7,325,006 <98.7%>

※邦貨換算金額は、作成期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※一印は組入れなし。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

グローバル好配当株式マザーファンド

■ 投資信託財産の構成

(2020年11月12日現在)

項 目	作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 7,325,006	% 98.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	96,785	1.3
投 資 信 託 財 産 総 額	7,421,791	100.0

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※作成期末における外貨建資産(7,341,044千円)の投資信託財産総額(7,421,791千円)に対する比率は98.9%です。

※外貨建資産は、作成期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは、1米ドル=105.42円、1カナダドル=80.69円、1ユーロ=124.17円、1英ポンド=139.43円、1スイスフラン=115.00円、1オーストラリアドル=76.77円、1香港ドル=13.59円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2020年6月12日) (2020年7月13日) (2020年8月12日) (2020年9月14日) (2020年10月12日) (2020年11月12日)

項 目	第181期末	第182期末	第183期末	第184期末	第185期末	第186期末
(A) 資 産	7,470,859,778円	6,901,732,416円	7,199,702,442円	7,129,996,141円	7,188,883,128円	7,421,791,277円
コール・ローン等	144,734,725	104,242,736	113,668,554	95,168,372	103,751,674	89,125,510
株式(評価額)	6,615,955,350	6,778,049,059	7,046,259,460	7,016,133,527	7,079,296,428	7,325,006,318
未収入金	694,816,990	8,918,705	32,856,367	—	—	—
未収配当金	15,352,713	10,521,916	6,918,061	18,694,242	5,835,026	7,659,449
(B) 負 債	718,581,387	7,921,105	16,826,878	10,284,132	854,081	4,040,715
未払金	715,270,723	4,359,962	16,425,685	—	—	—
未払解約金	3,301,987	3,557,295	399,596	10,282,602	851,572	4,039,218
未払利息	144	199	254	220	205	189
その他未払費用	8,533	3,649	1,343	1,310	2,304	1,308
(C) 純資産総額(A-B)	6,752,278,391	6,893,811,311	7,182,875,564	7,119,712,009	7,188,029,047	7,417,750,562
元 本	2,812,920,285	2,793,012,372	2,779,342,597	2,743,083,206	2,727,106,978	2,707,679,246
次期繰越損益金	3,939,358,106	4,100,798,939	4,403,532,967	4,376,628,803	4,460,922,069	4,710,071,316
(D) 受益権総口数	2,812,920,285口	2,793,012,372口	2,779,342,597口	2,743,083,206口	2,727,106,978口	2,707,679,246口
1万口当たり基準価額(C/D)	24,005円	24,682円	25,844円	25,955円	26,358円	27,395円

※当作成期における作成期首元本額2,823,989,883円、作成期中追加設定元本額9,545,786円、作成期中一部解約元本額125,856,423円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※作成期末における元本の内訳は以下の通りです。

三井住友・グローバル好配当株式オープン 2,488,343,455円

S・M・M・グローバル好配当株式ファンド<適格機関投資家専用> 219,335,791円

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

(自2020年5月13日 至2020年6月12日) (自2020年6月13日 至2020年7月13日) (自2020年7月14日 至2020年8月12日) (自2020年8月13日 至2020年9月14日) (自2020年9月15日 至2020年10月12日) (自2020年10月13日 至2020年11月12日)

項 目	第181期	第182期	第183期	第184期	第185期	第186期
(A) 配 当 等 収 益	19,914,997円	13,478,601円	6,936,768円	19,009,667円	12,486,709円	8,308,960円
受 取 配 当 金	19,920,026	13,483,523	6,940,958	19,014,953	11,445,243	8,313,930
そ の 他 収 益 金	—	—	—	—	1,045,087	—
支 払 利 息	△ 5,029	△ 4,922	△ 4,190	△ 5,286	△ 3,621	△ 4,970
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	235,113,771	176,466,866	316,308,545	12,134,631	97,355,362	272,145,668
売 買 益	354,727,405	262,398,181	426,863,953	140,129,935	229,721,036	344,644,861
売 買 損	△ 119,613,634	△ 85,931,315	△ 110,555,408	△ 127,995,304	△ 132,365,674	△ 72,499,193
(C) 信 託 報 酬 等	△ 242,663	△ 238,038	△ 216,621	△ 233,349	△ 269,462	△ 251,959
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	254,786,105	189,707,429	323,028,692	30,910,949	109,572,609	280,202,669
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	3,699,730,921	3,939,358,106	4,100,798,939	4,403,532,967	4,376,628,803	4,460,922,069
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	4,460,437	2,699,426	1,520,570	69,608	3,282,070	1,854,515
(G) 解 約 差 損 益 金	△ 19,619,357	△ 30,966,022	△ 21,815,234	△ 57,884,721	△ 28,561,413	△ 32,907,937
(H) 計 (D + E + F + G)	3,939,358,106	4,100,798,939	4,403,532,967	4,376,628,803	4,460,922,069	4,710,071,316
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	3,939,358,106	4,100,798,939	4,403,532,967	4,376,628,803	4,460,922,069	4,710,071,316

※有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

※信託報酬等には、保管費用等を含めて表示しています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

■ お知らせ

<約款変更について>

該当事項はございません。